



安全上のご注意

必ずお守りください



人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

-  してはいけない内容です。
-  実行しなければならない内容です。


警告

配線・取り付けに関するご注意


指定に従って配線・取り付けをする

 説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。


配線・取り付け作業中は、バッテリーの⊖端子を必ずはずす

 バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。


運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない

 運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ブレーキペダル付近など)、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、事故やけがの原因になります。


警告

配線・取り付けに関するご注意


取り付け・配線に保安部品を絶対に使わない

 車の保安部品(ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない


 エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

分解・修理、および改造をしない

 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのには絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。


分解禁止

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける


 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

ご使用に関するご注意


必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。


二輪車で使用しない

 本機は四輪車専用です。二輪車での使用はできません。

機器内部に水や異物を入れない

 内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

 万一、故障(音が出ないなど)や異常(異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど)が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。